


# 膀胱腫瘍の手術を受けられる患者様へ

<予定入院期間 9日間>

1枚目

日数	入院当日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目	手術後3～7日目
		手術前	手術後			
治療・処置			手術後、尿を出す管が入ってきます。管が詰まらないようにする灌流液がついてくる場合があります。	朝、医師の回診があります。		医師の指示により尿の管を抜きます。
薬・点滴	17時に顆粒の下剤を飲みます。	朝9時頃から点滴を始めます。薬の内容によっては、朝の薬を服用して頂くことがあります。	酸素吸入を行い呼吸管理をします。	朝のみ点滴があります。昼より抗生剤の内服が開始になります。	便秘の場合は下剤などで調整します。	
検査				朝、採血があります。		
安静度			手術後は翌朝医師の回診が終わるまでベッド上安静となります。	医師の許可後、歩行ができます。初めて歩くときは看護師が付添います。		
食事	夕食は常食となります。21時以降は禁食となります。	前日の21時から引き続き禁食です。飲水は : まで可能です。ただし水、お茶にしてください。	3時間後より飲水ができます。医師の指示により夕食または朝食より開始となります。	尿の出を良くするために水分を多くするように心がけて下さい。(1000 ~ 1500ml)		
清潔	21時までにはシャワーを浴びてください。	起床後、洗面、歯磨き、髭剃りを済ませてください。		温かいタオルで身体を拭き、着替えます。ウオシュレットは使用可能です。		手術後3日目以降、シャワー浴が可能です。
排泄			ベッド上での排泄になります。			尿意があっても尿が出ない時や、下腹部が張って苦しい時はすぐお知らせください。
説明	担当看護師より入院、手術日の流れについて説明します。主治医、麻酔科医、手術室看護師より手術、麻酔について説明があります。	手術に行く前にT字帯と弾性ストッキングを着用します。時計、入れ歯、ウィッグ、貴金属類、コンタクトレンズは外してください。	ベッドで自室にもどります。	袋にたまった尿を捨てる方法を説明します。1日3回程度、尿の量を測って捨ててください。朝の6時には必ず捨ててください。		
		手術時間となりましたら、看護師と歩いて手術室(4階)へ向かいます。	気分の悪いとき、痛いとき、下腹部が張って苦しい時、管の違和感がある時は看護師にお知らせください。			
その他	準備するもの・T字帯					

月～金曜日の朝8:30ごろベッド周囲の環境整備に伺います。ご協力ください。上記は予定となります。変更時はその都度説明します。

